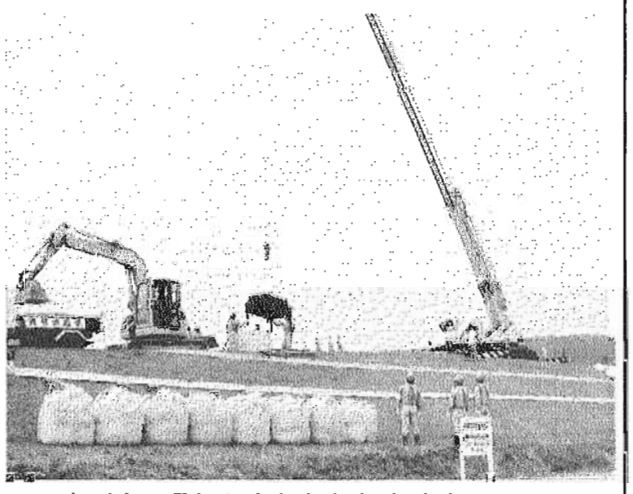
# 九州最大規模 水防意識の高揚を

## ――川内川水防演習――

国土交通省九州地方整備局と県主催の15年度川内川水防演習が18日、川内市宮里町宮里河川敷公園で川内川水系3市10町の水防団、陸上自衛隊や県警等の演習者に国交省、県等の実施本部、一般参加者ら多数が参加して実施された。

同演習は、洪水時における関係機関との連携と水防体制の強化、水防技術の習得・錬磨に加え、地域住民に対する水防思想の普及と水防意識の高揚を図り、地域住民の水防への積極的な参加と理解を深めることなどを目的に実施したもの。

開会式では、水防団体や陸上自衛隊、県警、日本赤十字ほか総員760人の水防関係者を前に、扇千景国交大臣（代読）が「出水期を間近に控え、水防関係者は重要な役割を担っている。本日の演習を通じて水防体制の充実化にご尽力いただきたい」、須賀龍郎県知事が「川内川流域でも幾多の水害が発生しており、災害に強い県土づくりを進めているが、水防活動は欠かせない。8・6水害から10年の節目に当たり的確な対応に期待する」と挨拶。演習副本部長の牟田神宗征県土木部次長が水防演習開始を告げ、同本部長の加藤憲一同部長が「全国トップを切って九州最大規模の水防演習を開催します。模範となるよう気概を持って取り組み、細心の注意を払ってけがのないようにおねがいします」と挨拶し、演習に移った。



大型土のう投入も行われた水防演習
＝川内市の宮里河川敷公園で

演習は、大型の強い台風が九州南部に接近、大水害で洪水の恐れとの想定で洪水警報の発令、伝達、指令などが行われ、状況に応じて「竹流し工」「繋ぎ縫い工」「大型土のう投入」「月の輪工」などの堤防を守る工法が披露される一方、自衛隊の自走架柱橋の仮設橋架橋、県警ヘリによる水難者救助など、刻一刻と変化する状況に合わせた活動は大型スクリーンに映し出され、ほぼ午前中かかった演習に見学者は見入っていた。

また、体験型防災技術展も開かれており、ロボQ操作体験、地震体験、降雨体験などのほか、県建設業協会川内支部が協賛した3コーナーのうち、建設機械体験コーナーの高所作業車、演習終了後の熱気球飛行体験、「うなぎ500匹、鯉50匹つかみ取り」などは子供たちが列をつくるなど人気を博した。

熱戦が展開されたチャリティーゴルフ
＝吹上町の湯の浦カントリー倶楽部で

## 金峰町建設同志会等チャリティーゴルフ

# 収益金を社会福祉協議会に

金峰町建設同志会（東谷博見会長）と金峰町水道工事組合（前同）、金峰町建築組合（櫻木正信会長）等は17日、日置郡吹上町の湯の浦カントリー倶楽部で、第1回チャリティーゴルフコンペを開き、小堀耕政さん（有）小堀水道社長）が見事優勝した。

今回のコンペは、地域に対する感謝の気持ちを形にして返そうと、東谷金峰町水道工事組合、金峰町建築組合をはじめ関係各位に呼び掛けて開催されることになったもので、今回のチャリティー収益金は社会福祉協議会に寄付する。

午前10時30分、参加者らを前に前田健司㈱前田建設社長が「今日はあいにくの天候ですが、けがなどをしないように気を付けて、清々しいプレーをしてください」と挨拶し、当日は、小雨がぱらつく悪天候だったが、ときおり大きな歓声が挙がる等参加者はプレーを楽しんだ。

今回のチャリティーゴルフの開催に際し、東谷会長は「地域から恩恵を授かっていることへの感謝の気持ちを形に表わすにはと、チャリティーゴルフを考えた。これからも地域貢献の一環として継続していきたい」と今後の開催にも意欲を見せた。

主な成績は次の通り。

優勝＝小堀耕政▽準優勝＝本地川正二▽3位＝下野一久▽4位＝鍵渡千

## 土佐屋 土友会ゴルフコンペ

# 和やかに親睦深める

㈱土佐屋（加藤勉伯社長）は16日、姶良郡溝辺町の溝辺カントリークラブで第7回土友会ゴルフコンペを開き、県内外の関係者約80人が参加して熱戦を繰り広げた結果、福島三義さん（南九州日野自動車㈱）がグロス76、ネット71・2で見事優勝に輝いた。

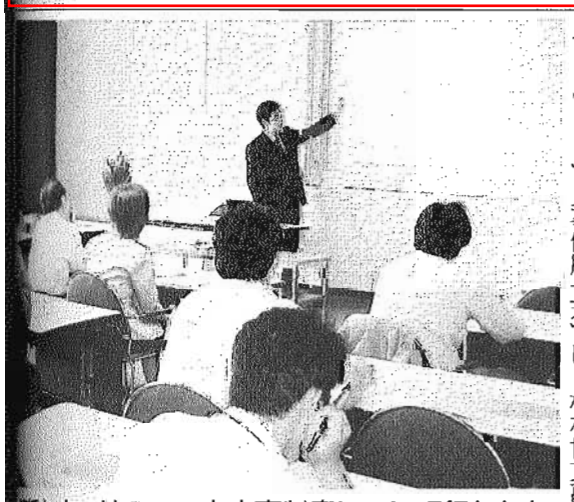
同日は好天の中、午前8時30分からアウト、インに分かれて計24組がスタート。各組真剣な面持ちの中でも随所に見られるスーパーショットに笑顔が絶えず終始和やかに親睦を深め合う大会となった。

プレー後行われた表彰式では、松村博文副社長が「心配していた天気にも恵まれ、これだけ多くの皆様に参加いただき本当に感謝しています。建設業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあるが、この大会を通じて業界の発展に少しでもつながっていけばと願っています」と挨拶し、入賞者や参加者らに豪華商品が贈られた。

主な成績は次の通り。

優勝＝福島三義▽準優勝＝佐々木直行（清和鋼業㈱）▽3位＝西本聖志（㈱ダイクレ鹿児島営業所）▽4位＝吉川義明（ダイキン空調鹿児島㈱）▽5位＝林隆（アジア産業㈱）▽ニアピン賞＝末次章哲（㈱スミクラ）井本豊（日鐵商事㈱鹿児島営業所）色川史郎（仁田商事㈱）横山弘人（横山砕石㈲）▽ベストグロス＝福島三義

優勝した福島さんに賞品を手渡す松村副社長（右）
＝溝辺町の溝辺カントリークラブで



講演セキュリティーと人事制度について行われたセミナー＝鹿児島市の鹿児島市民文化ホールで

## 経営TOPセミナー＆展示会

# セキュリティー対策費コストでなく投資

ソフトマックス

ソフトマックス㈱は19日、鹿児島市の鹿児島市民文化ホールで、「経営TOPセミナー＆展示会」を開き、情報セキュリティー対策や人事制度のほか、最新ソフトや機器の展示、実演などが行われ、各種業界から多数の参加者が訪れて関心を寄せていた。

セミナーは2部構成で行われ、まず最初にディ㈱の岩原裕樹氏が「情報セキュリティー対策最前線」と題して、最近のセキュリティー被害状況やセキュリティーマネジメントの重要性、情報セキュリティー管理・運用の問題点などを分かりやすく講演。また、㈱タナベ経営西部本部の北島康弘氏が「中小企業における人事制度の進め方」と題して、透明性・納得性を

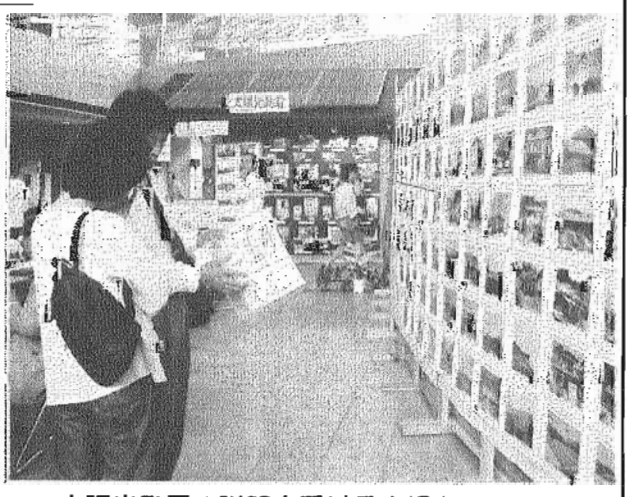
取り組み事例や業績に応じた人件費変動化システムづくりの着眼点などについて解説を行った。

展示会では、カタログでは不可能なリアルな空間（仮想空間展示場）を体験できる住宅モデルウォークスルーシステム「TREND Arena」が来場者の注目を浴びており、担当者の説明に聴き入っていたほか、土木積算システム「Gaia21」や電子納品支援ソフトシステム「現場図書館」、「図面管理システム「どっと原画」などの

## 今別府産業 リフォーム＆オール電化フェア

# 太陽光発電システム等にぎわい

今別府産業㈱（今別府英樹社長）は17、18日の両日、鹿児島市の電気ビルで「リフォーム＆オール電化フェア」を開き、太陽光発電システムや住まいと建築などのコーナーが設けられ、終日大勢の家族連れでにぎわった。



太陽光発電の説明を受ける来場者
＝鹿児島市の電気ビルで

会場には、15年度の補助金などが受けられる太陽光発電システムや太陽光発電体験コーナーをはじめ、住まいと建築何でも相談コーナーや屋根、塗装、室内の各種設備などのコーナーが設けられていた。また、ピンポイントリフォームでは増改築や部分改装などについて係員が親切に説明していた。係員らはリフォームから太陽光発電に関するさまざまな要望に笑顔で対応し、図面や計画プラン図を持参した来場者の相談にもきめ細かに答えていた。

また、実演などが行われたIH料理教室や、本棚などを体験できる親子木工教室なども人気を博していた。